

鈴木外務副大臣のパレスチナ・ヨルダン訪問と UNRWA ワハダート難民キャンプ訪問

令和元年12月22日

2019年12月22日、ヨルダンを訪問中の鈴木馨祐外務副大臣は、ワハダート・パレスチナ難民キャンプ（ANC）を訪問し、キャンプ内のヘルス・センターや小学校を視察し、生徒会（school parliament）との意見交換も行いました。同キャンプを運営するUNRWA関係者からは、資金難に直面しつつも健闘しているUNRWAの活動内容等について説明がありました。

キャンプ訪問前日の21日には、同副大臣はラマッラを訪問し、アッバース大統領を表敬し、マーリキー外相と会談し、シュタイエ・パレスチナ首相と共に、馬越パレスチナ担当大使とソーンダース UNRWA 事務局長代行による日本の支援に係るE/N署名式に立ち会いました。12億1,400万円（約1,115万米ドル）の今回の拠出では、ガザ及び西岸地区における教育・下水道支援とガザでの食糧支援が実施される予定です。



視察先のUNRWA小学校のクラスにて



生徒会との意見交換



ヘルス・センター訪問